

平成22年度「中小企業等の研究開発力向上及び実用化推進のための支援事業」東北経済産業局採択一覧

【中小企業型】 5件

応募者	事業テーマ名	事業の目的及び内容
有限会社渡辺鋳造所 山形県工業技術センター	新規耐摩耗鋳鉄の昇降機用シーブとしての実証	<p>現在、機械室のないマシルームレスエレベータが主流になりつつあるが、このエレベータでは、駆動系の小型化に伴い、小径・高強度ワイヤロープによるシーブの摩耗の問題が生じており、安全を確保する上で、シーブ材料の耐摩耗性向上が喫緊の課題となっている。</p> <p>本事業では、応募者が共同で開発したマルテンサイト球状黒鉛鋳鉄をマシルームレスエレベータ用のシーブとして実用化するため、材料の改良研究及び性能評価を行い、実証試験を実施する。</p>
林精器製造株式会社 福島県ハイテクプラザ	窒素吸収法による高機能化ステンレス鋼の実用化に関する研究開発	<p>フェライト系ステンレス鋼に対して、短時間に、深く、高濃度に窒素を吸収させ、高強度、高耐食性を備えた高機能ニッケルフリーステンレス鋼を独自の窒素吸収処理法により、安定的、経済的に製造できる手法を開発する。</p> <p>その技術を実用化することによって、ニッケルフリー、高耐食性、高強度を要求されている、ステンレス鋼医療機器、腕時計を初めとした高機能ニッケルフリーステンレス鋼製品を産業界へ提供することを目的とする。</p>
株式会社リードテック 独立行政法人国立高等専門学校機構仙台高等専門学校 国立大学法人東北大学未来科学技術共同研究センター	革新的な機能拡散フィルムを適用した明所視認性に優れた大型高品位リアプロジェクション用スクリーン応用製品の事業化	<p>本事業では、革新的な機能拡散フィルムを適用した大型高品位リアプロジェクションディスプレイの商品化のための課題解決を実施する。</p> <p>最終的には、液晶・PDPが苦手とする70インチ以上の大画面ディスプレイ市場に参入することを目的とする。</p>
ヒューマン・メタボローム・テクノロジーズ株式会社 慶應義塾大学先端生命科学研究所	バイオマーカー探索のためのメタボローム自動解析装置の開発	<p>LC-MS測定キットの開発により、従来のメタボローム解析を脂溶性物質まで拡張する。また固相抽出法の開発・ガス噴き付けによるサンプル乾燥法の開発により、ロボット化による前処理自動化を実現する。以上により、高速かつ高精度なバイオマーカー探索用メタボローム自動解析装置を開発する。</p> <p>本事業の実用化により、バイオマーカー探索および医薬品の開発を促進し、国民の暮らしの質の向上に貢献する。</p>
株式会社東光舎 地方独立行政法人岩手県工業技術センター	極微細切断機構を用いた顕微鏡下手術用マイクロ剃刀の製造技術開発	<p>顕微鏡下手術用マイクロ剃刀は、顕微鏡下手術において微細な組織の切断や剥離を行うために使用する医療用鋏である。</p> <p>手術の低侵襲化による患者の負担軽減、新しい術式の開発による治療技術の高度化、小動物を使用した実験の効率向上等、医療の発展のために、可能な限り小さくかつ高い切断能力を持つマイクロ剃刀が必要とされている。本事業では、切断部分の刃幅が0.5mm以下のマイクロ剃刀の製造を目的として研究開発を行う。</p>